

パル・TIMES

2025年1月10日 発行



社会福祉法人
まほろば

パル
チヌノサト

パル・茅渚の里 堺市南区釜室995番1 Tel. 072-290-6880 <https://www.mahoroba.vc/pal/>

ぱるちぬのさと



「X(旧ツイッター)」情報発信アカウント
@PalChinu

153号



新年のご挨拶

社会福祉法人まほろば
パル・茅渟の里
ケアホーム和み
管理者 土居純二

慎んで新春のお祝い申し上げます。

旧年中は、パル・茅渟の里・ケアホーム和みの支援サービスへのご理解・ご協力いただき誠にありがとうございました。

私事ではございますが、今年は、年男となりました。

へびのように知恵深く、粘り強く取り組んでいき、皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わる所存でございます。

年神様に、パル・茅渟の里・ケアホーム和みの更なる発展を願いつつも、ご家族、関係者のお力添えに勝るものはございません。

今後も変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

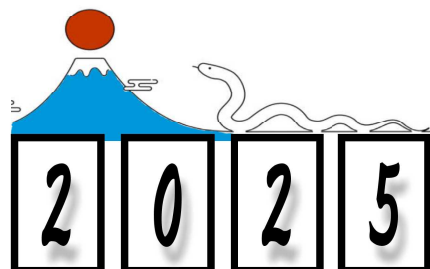
改めまして、今年もよろしくお願い致します。



お

正

月



へんしゅう後記

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

スズキ

冬のバル祭り in ビック・アイ

12月1日(日)ビックアイにて「冬のバル祭り」が行われ、当日多くのご家族様に参加していただきました。ありがとうございます。今年度はご家族様や利用者様の状況を考慮して、時間配分や開催場所を見直し、このような行事内容となりました。残念ながら参加ができなかったご家族様への報告と、参加していただいたご家族様にはバルタイムズを通して当日を振り返りながら楽しんでいただければと思います。



超新星スバルファイブとは？

★ 大阪のローカルヒーロー、ご当地ヒーロー。
大阪府内(富田林市、大阪狭山市など南河内が中心)で子どもむけのイベントや病院の小児病棟への訪問活動など着ぐるみヒーローショーを中心とした活動をする、ボランティア劇団である。

現在メンバー募集中！！



ヒーローショーで行われた演奏会！
スバルファイブのアドバイスを受けながら皆さん楽しそうに演奏されていた事が印象に残っています。皆さんの表情や演奏している様子を観て、日常でもこのように簡単な楽器があれば、好きな音楽に合わせて演奏できるのではと思いました。

ヒーローショーは二部制で行われました。昭和の懐かしさも感じれるギャグや参加型のクイズなど、色々な内容があり楽しい時間を過ごせました。何と言っても悪を倒す必殺技は「タライ落とし」！ドリフを思い出しました。



ショーの後にはスバルファイブの皆さんが会場を移動しながら記念撮影。迫力のあるコスチュームに皆さん緊張されている様子でしたね。ヒーロー物が好きな方は嬉しそうな表情をされていたのが印象に残っています。2部という長い時間のショーでありながら、盛り上がる内容と面白いトークで最後まで楽しませてもらいました。スバルファイブの皆さん有難うございました。

へんしゅう後記

2025年健康第一で過ごします！！ ハヤシ



ヒーローショーの後はお楽しみの昼食です。

今年度は焼き肉弁当です。感染症対策によりご家族様と別々の部屋で食事を摂っていただきました。早く一緒に食べてもらいたいものです。

さて皆さんの様子はどうでしょう？ 覗いてみましょう！



感染対策のためご家族様と一緒に食べる事ができず残念でしたが、皆さん焼肉という事もあり手を止めることなくいつもより早く食べ終える方が多いように思いました。皆さんの表情を見ているとまたお弁当を持って出かけたりする事ができればと思います。



パル祭り最高！



上記の写真は冬のパル祭り中の一コマです。会場の後方には今年度に行われたイベントや日常の様子をまとめた写真展が行われました。ご家族様と一緒に見られている方や自分が写っていないか見ている方もおられました。また家族写真も撮影後に印刷してお帰りの際にお渡しさせていただきました。久しぶりの施設外での行事でしたが、皆さんゆったりと楽しまれました。またいろいろな場所に行けたらと思います。

へんしゅう後記

皆さんにとって巳のり（実り）のある一年になりますように。

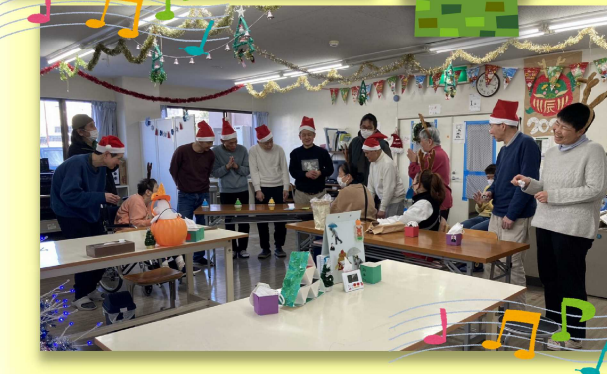
シモノ

通所びより

DATSU 大会



演奏会



ボウリング大会



クリスマスCake

今年のクリスマス会は即興でクリスマスの曲をベルで演奏してみました。利用者の皆さん楽しそうに演奏されていました。その後はダーツ、ボウリング大会を行い、1位になる為に真剣モードで取り組まれていました。最後は皆さんそれぞれ好きなケーキを選んでいただき、ケーキをゆっくりと食べました。



Congratulations

大掃除

年末に皆さんで大掃除を行いました。数名に分かれて床掃除をしていただき、日常で掃除できない場所も年末なので隅々まで掃除しました。一生懸命取り組まれているため、「疲れた～」と言われる方もいましたが、皆さんのおかげでとても綺麗になりました。



へんしゅう後記

明けましたね！おめでとうございます！今年もよろしくお願い致します！！

オビタニ

職員紹介

以前に行った職員紹介から時間も経ちました。その間に新たに入職した支援員もいます。そこでパルの支援員をもっと知ってもらおうと、2階・3階支援員にインタビューをしてきました。その中で4つの質問を厳選してみましたので是非ご覧ください！

- Q1 支援や介助で心掛けている事は？ Q2 この仕事をする上で必要なことは？
Q3 パルの食事は美味しいと伺っていますが、あなたの好きな献立は？ Q4 休日の過ごし方は？



白石支援員

Q1.安全に行う事です。業務を早くし過ぎると利用者さんのケガに繋がる恐れがある為、安全にやる事を心掛けています。

Q2.謙虚でいる事です。利用者さんの気持ちを考えている際に謙虚な姿勢で傾聴する事が大切であると思っています。

Q3.鮭ご飯です。お米の甘さと鮭の塩辛さが絶妙な美味しさになっています。



Q4.温泉に行きます。今まで行った所で一番良かった温泉は和歌山県白浜の崎の湯でした。温泉のすぐ近くに海があって良い景色でした。



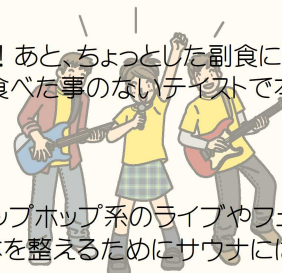
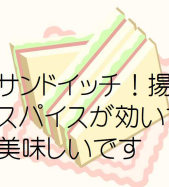
松岡支援員

Q1.ご入居者の方々には元気で長生きしていただきたいので、現状の日常生活動作を維持できる様に声掛けをして介助しすぎない様に心掛けています。

Q2.人を笑顔にするチカラ。
ご入居者の方々には日々笑顔で元気に過ごしていただきたいからです。

Q3. サンドイッチ！揚げパン！あと、ちょっとした副食にスパイスが効いていて食べた事のないチキンを本当に美味しいです。

Q4. 最近はパンクロックやヒップホップ系のライブやフェスによく行きます。あと、身体を整えるためにサウナにはまっています。



石田支援員

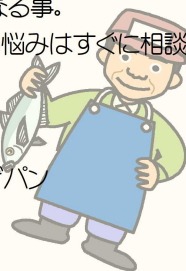
Q1. 介助・支援対象者のペースを考えて合わせ、言葉かけを積極的に行いコミュニケーションをとる様に心掛けています。

Q2. 人を好きになる事。
支援に対する悩みはすぐに相談する

Q3. 鮭ご飯(だし巻き玉付き) うな丼 揚げパン
他にも沢山あります。



Q4. 休みの日でも早く目が覚めてしまうので起床後は行きつけの昔ながらの喫茶店でコーヒータイム。仲間と趣味の話をしたり連休の場合は旅行や食事、お酒を楽しんでいます。



山蔭支援員

Q1. 利用者様に笑顔で接する様に心掛けています。そして、1人1人に合った支援をする様に考えています。

Q2. 穏やかな心かなと思っています。
自分自身がストレスを抱えていると笑顔で接する事が出来ない時があるのでお休みの日には趣味を堪能しストレスを日々溜め無い様にしています。

Q3. 基本的には全て美味しいです。中でも具も多く美味しいちらし寿司が好きです。

Q4. 基本的に家で映画を観たり音楽を聴いたりして過ごす事が多いですが友人と美味しいものを食べに行ったりもします。



1月

3が日イベント
誕生日外食

2月

イベント
誕生日外食

散髪 毎月第1木曜日
歯科受診 毎週水曜日
お楽しみ給食 第2水曜日
内科・皮膚科・精神科 月1回来診

～ 今月の表紙 ～



11月－12月の苦情は0件でした。

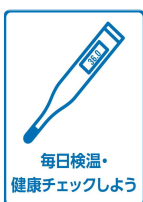
感染予防のお願い



マスクを着用しよう



消毒をしよう



毎日検温・
健康チェックしよう

堺スタイル

※堺市新型コロナウイルス感染予防イラスト（ピクトグラム）を基に作成。

※お願い 利用者の許可を得て写真を掲載しています。写真などの無断転載はお控え下さい。

作品展

10月末に堺市立健康福祉プラザで開催されたプラザアートフェスティバルにパルのみんなで作成した壁画を出品させていただきました。

みんなでアート展に行き、創作の時間に一生懸命作った作品を展示してもらい皆さん嬉しそうな様子でした。他の方々の展示品もたくさん見ることができ、支援員共々良い刺激をもらいました。

来年もこのような機会があれば積極的に参加していきたいと思えます！！



腰痛予防研修

介護者を悩ます身体的疲労の一つ「腰痛」。中腰の作業が多い介護業界では、腰痛に悩む人が多くいます。昨今パルでも高齢化に伴い介護・介助を要する場面が増えてきています。

そんな中今回は「腰痛予防」をテーマに研修を行いました。最新の腰に負担をかけない方法をたくさん学び、なるほどと感心する事ばかりでした。介護技術も日々進歩しており、昔学んだ方法と全然違い、定期的に学ぶ場を設けることで支援者の負担を軽減させることに繋がればいいですね。



へんしゅう後記

もう2024年が終わったなんて… イソザキ